小學脩身訓

汝號

卷一

375.9
Ni19
資料室

KODAK Color Control Patches © The Tiffen Company 2000
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black
Kodak LICENSED PRODUCT
Inches Centimetres

20074
教科書文庫
2
110
31-1882
20000
2/241
M15
1882

資料室
3715.9
Ni19
廣島大學圖書之印
廣島大學圖書之印
廣島大學 教 21241 圖書

明治十四年四月改正 波號

小學修身訓

文部省編輯局印行

廣島大學圖書之印

小學修身訓下

西村茂樹 選錄

第五 養智

○凡事豫スレバ立チ。豫セザレバ廢ル。言前ニ定マレバ跲カズ。事前ニ定マレバ困マズ。行前ニ定マレバ疚カラズ。道前ニ定マレバ窮マラズ。中庸

○君子ハ其位ニ素レテ行フ。其外ヲ願ハズ。富貴ニ素レテハ富貴ヲ行ヒ。貧賤ニ素レテハ貧賤ヲ

行ヒ夷狄ニ素レテハ夷狄ヲ行ヒ患難ニ素レテハ患難ヲ行フ君子ハ入ルトレテ自得セザルヿナシ。同上

○愚ニシテ自用ユルヿヲ好ミ賤フシテ自專ニスルヿヲ好ミ今ノ世ニ生レテ古ノ道ニ反サントス此ノ如キ者ハ裁其身ニ及ブ者ナリ。同上

○多ク聞テ疑ハシキヲ闕キ慎ンデ其餘ヲ言ヘバ尤寡シ多ク見テ殆キヲ闕キ慎ンデ其餘ヲ行ヘバ悔寡シ。論語

○暴虎馮河シ死シテ悔ユルヿナキ者ハ吾ハ與

セザルナリ必ヤ事ニ臨ンデ懼レ謀ヲ好ンデ成サン者ナリ。同上

○過ギタルハ猶及バザルガ如シ。同上

○天下ノ難事ハ必易キニ作リ天下ノ大事ハ必細キニ作ル。老子

○天ノ未陰雨セザルニ逆ビ彼桑土ヲ徹リテ牖戶ヲ綢繆ス。詩經

○夫人必自侮ツテ後人之ヲ侮リ家必自毀ツテ後人之ヲ毀チ國必自伐ツテ後人之ヲ伐ツ。孟子

○命ニ非ルモノ莫シ順ツテ其正ヲ受ク是故ニ

命ヲ知ル者ハ巖牆ノ下ニ立タズ。其道ヲ盡シテ死スル者ハ正命ナリ。桎梏シテ死スル者ハ正命ニ非ザルナリ。同上

○其進ムヿ鋭キ者ハ。其退クヿ速ナリ。同上

○禍福門ナシ。唯人ノ招ク所ナリ。左傳

○千丈ノ堤ハ。螻蟻ノ穴ヲ以テ潰ユ。韓非子

○前車ノ覆ヘルハ。後車ノ戒ナリ。漢書

○瓜田ニ履ヲ納レズ。李下ニ冠ヲ正サズ。文選

○言ヲ慎ム者ハ安ク。妄談スル者ハ危シ。仁義ハ人ヲ護リ。罪惡ハ人ヲ敗ル。瑣羅門ノ箴言

○盛饌凡ニ列シテ人ト與ニ爭ハンヨリハ。一方ノ餅。及テ安然トシテ之ヲ食フヿヲ得ルニ如カズ。位卑フシテ言高キハ。宜キニ非ザルナリ。位高フシテ言卑キモ。亦宜キニ非ザルナリ。同上

○智者ハ言ヲ聞キテ之ヲ衷ニ藏メ。愚者ハ詞多クシテ害人ニ及ブ。怨ヲ匿シテ友トシ。人ノ惡ヲ播揚スルハ。愚者ノ爲ス所ナリ。同上

○孔子曰ク。由汝ニ之ヲ知ルヿヲ誨ヘンカ。之ヲ知ルヲ知ルト爲シ。知ラザルヲ知ラズトセヨ。是レ知レルナリ。論語

○人遠キ慮ナキ片ハ。必近キ憂アリ。同上

○巧言ハ德ヲ亂ル。小ク忍ビザレバ則大謀ヲ亂ル。同上

○天ヲ怨ミズ。人ヲ尤メズ。下學シテ上達ス。我ヲ知ル者ハソレ天乎。同上

○積善ノ家ニハ必餘慶アリ。積不善ノ家ニハ必餘殃アリ。周易

○能ヲ以テ不能ニ問ヒ。多キヲ以テ寡キニ問ヒ。有レドモ無キガ若ク。實ツレドモ虛シキガ若ク。犯セドモ校セズ。曾子

○知識見解ハ人ニ自慊ノ心ヲ懷カシメ。極メテ意ニ忤フノ事ニ逢フト雖モ。其快樂ノ眞ヲ失フヿナカラシム。西國ノ古言

○妬忌ト憤怒トハ。反ツテ己ガ性命ヲ短縮シ。煩慮ハ人ヲシテ常ニ歲月ノ短キヲ覺エシム。同上

○智者ノ後ニ隨ツテ行ク者ハ。亦智アルモノト稱スベシ。惡人ト事ヲ共ニスル者ハ。愚人タルヿヲ免カレザルベシ。同上

○汝ヲ稱揚スルノ言語ハ。賤ンデ之ヲ却クベシ。何トナレバ。諂諛ハ惡事ノ乳養物ナレバナリ。西國

ノ古詩

○横逆損亡ハ甚ダ嚴酷ナル教課ナリト雖モ。汝才智ヲコヽニ得ベシ。汝才智ヲ他ニ求ムルトモ得ラルベカラズ。培尼斯ノ詩

○宋ノ范質詩ヲ作リテ其從子昺ヲ曉シテ曰ク物盛ンナレバ必衰ヘ。隆アレバ還替アリ。速ニ成レバ堅牢ナラズ。亟ニ走レバ多クハ顛躓ス。灼々タル園中ノ花。早ク發ケバ還ツテ先萎ム。遲々タル澗畔ノ松。欝々トシテ晩翠ヲ含メリ。賦命疾徐アリ。青雲力メテ致シ難シ。語ヲ寄セテ諸郎ニ謝

汝

ス。躁進ハ徒爲ノミ。

○物主角アレバ多クハ人ノ眼目ヲ刺シ。亦玷缺シ易シ。故ニ君子ノ世ニ處ルハ。當ニ渾然天成ナルベシ。然ルトキハ人厭忌セズ。楊龜山

○輕シク發言ヲ聽クトキハ。安人ノ譖訴ニ非ザルヿヲ知ラン。當ニ忍耐三思スベシ。事ニ因テ相爭フトキハ焉。我ガ是ニアラザルヿヲ知ラン。須ク平心ニ暗想スベシ。朱子

○凡世上ニ於テ惡事ノ增長シ。正理ノ押付ケラルヽヲ見テ。此世界ヲ以テ道德混亂破壞ノ世界

ナリト思フハ。造化ノ法則ヲ知ラザル者ニシテ。此存念ヨリシテ遂ニ許多ノ謬見妄想ヲ生スル二至ル者ナリ。弗氏ノ脩身學

○凡の人財祿を得ることを好まざるをなし。是を好まゞ家業をよく力むべし。又長生を好まざるいなし。是を好まゞ養生の道をよく務むべし。又善を好まざるいなし。是を好まゞ學問を勉めて道理を知るべし。大和俗訓

○酒食を過ごせい病を生ずるの本なり。言を慎まざるを禍の本なり。思案せざるい過の本なり。

私欲深きい身を殺せの本なり。怒を堪へざるい爭の本なり。儉約あらざるい困窮の本なり。此六本去らざるゝ身と家とを保ち難し。同上

○凡夫の心を賴もしげなし。親を厚けるゝも變じ易し。今親むとゆへども後を保ち難し。人の心を憑みゝ過つことなかれ。同上

○人の譽め毀るを聞くことよく察せべし。譽る人毀る人智なくして。人の善惡と事の是非を知らぬ。其上私ありて我氣に合つるを譽め。氣に合はざるを毀るゝ。善惡亂まて人を迷せぬ。かゝる人

の毀譽ハ必信ぜべからず。同上

○世俗の語を傳ふるを虛言多し。盡信ぜべからず。殊に怪しきを多くハ僞なり。神佛の奇特も。俗人の語を傳ふるをハ空事多し。凡正法にハ奇怪なし。奇怪なるハ正法に非ず。虛事を作りを語りを傳ふるを世に多し。妄に人の言に任せを語りを傳ふべからず。人の胡亂なるをを信じを又人に語るハ。我も亦虛言をいふの罪なり。同上

○我ト力ヲ角スル者ハ。我精神ヲ强クし。我練熟ヲ助クル者ナリ。故ニ我ニ敵スル者ハ。我ヲ輔ク

ル者ナリ。立志編

○身家邦國ハ。小々ナルモノヲ謹ミ集メタルニ由リテ成リ立タル者ナレバ。小々ナル者ヲ輕ンジ棄ツルコトハ。身家邦國ヲ破ル所以ノ漸ナリ。同上

○人有益ニ光陰ヲ用ユルハ其務ナリト雖モ。亦自休憩歡樂ヲ爲サズルコトヲ得ズ蓋シ休憩歡樂ヲ爲スニハ。精神ト身體トヲ憩ヒ。其精力ヲ增シテ新ニ勤勞ヲ爲スコトヲ得ベキヲ旨トスベシ。遊步運動ハ精神ヲ休憩スルノ最良法トス。善書ヲ讀ミ心ヲ慰ムルハ。身體ヲ休憩スルノ最良法トス。

勸善訓蒙

○凡人類ノ周圍ニ日々起發スル事件ハ。浮漚飄雲ノ如ク忽然トシテ飛散スル者ニ非ズ。必再度同樣ノ事ノ起ル時ノ對照トナルベキ者ナリ。是則造物者ガ天下ノ人ニ其經驗ヲ教示スル所以ノ者ニシテ。教示ノ書籍ハ現ニ世人ノ目前ニ在リ。希氏ノ脩身學

○災厄禍難ニ逢ヒタル時。惟悲歎スルノミニテ。之ヲ驅逐センコヲ欲セザル者ハ懦弱ノ人ナリ。汝モシ災難ニ逢フコアラバ。剛膽ヲ張リ之ニ抵

抗レテ持堪ユベシ。汝ガ災難ノ爲ニ淹没セラルヽマデニハ。許多ノ時日アルベケレバ。其間ニ必救援ヲ得ル時機アルベシ。少年寶訓

○心の器狹き人ハ。我智一ツを用ひて萬の事に通ぜと思ひ。人の智を用ひず。古語に自用ゆきバ小ありといふ。我智一ツを恃みて人の智を用ひざるバ。世間の萬事我一人にて知ル難し。知らざる事多けれバ小智といふべし。心の器廣き人ハ。我一人の智を用ひず。廣く人に問ひ聞て。眞善を取ル用ゆる故。衆人の智を合せて我智とす。是大智とすべし。大和俗訓

○吉事を祝ひ凶事を忌むは人情なり。正月五節供の俗節と元服嫁娶を祝ひ。死亡を忌むもらべなり。然れども愚人は吉凶につきて甚拘なり。祝ひ過し忌過ごして事に害あり。天命を知らざるして福を求め禍を遁れんとする私心より起る。是れ禍福の理を知らざるして愚に迷へるなり。神佛に妄に諂ひ祈りて福を求むるも亦同じ。家道訓

○世に交るまを勢を知るべし。勢強きには我に理あるとても勝つべからず。勝つべきを知らば爭ひ難つるべし。されども時めける勢ある人に從ひ

て屈する。諂つる者なり。初學訓

○家屋中の諸事を行ふ上に於て。婦人は聰明才智なかるべからず。聰明才智は婦人をして有用ならしめ。勢力を助け。其をして事に先て思慮するを解せしめ。不意に生ずる事を豫め思量備具するを能くし。家中の事を辨理する善法を見出し。又何事を做すにも力量あらしむるなり。品行論

○豫め後日に備ふる裁度の智は。事務を行ふ上に要用なるも。婦人に於ても亦男子と異なるなし。裁度の智は智識を實事に用ゆるものにし

テ。判斷ノ習熟セレモノナリ。是ニ由テ百事ヲ行フニ適宜ナルヲ得。當然ナルヲ得ルナリ。同上

第六　處事

○物本末アリ。事終始アリ。先後スル所ヲ知レバ則道ニ近シ。大學

○速ナランコヲ欲スル無カレ。小利ヲ見ルコ無カレ。速ナランコヲ欲スレバ達セズ。小利ヲ見レバ大事成ラズ。論語

○成事ハ說カズ。遂事ハ諫メズ。既往ハ咎メズ。同上

○居處恭シク。事ヲ執リテ敬ミ。人ト與ニシテ忠ナルコハ。夷狄ニ之クト雖モ棄ツベカラザルナリ。同上

○齊人言フコアリ。曰ク。知慧アリト雖モ勢ニ乘ルニ如カズ。鎡基アリト雖モ時ヲ待ツニ如カズ。孟子

○事ヲ企ツル前ニ。先其理非如何ヲ考フベシ。事ヲ爲ス前ニ。先其利害如何ヲ考フベシ。西國ノ古言

○人固ヨリ望ヲ掛ケ事ヲ務メテ。其成就スルヿヲ忍耐シテ待ツベシ。然レモ常ニ快樂ノ心ヲ失フベカラズ。蓋快樂ノ心ハ事ヲ做スニ絶好ノ本資ナリ。立志編

○凡職務ニ任ズル人ハ。其事ヲ敬慎スベク。精細

ナルベク。規則ニ從フベク。敏捷ナルベク。期限ヲ守ルベク。之ニ加フルニ靈變ノ智アルベキヲ要ス。是天授ト雖モ。亦學習慣練ニ由リテ生ジ得ラルベシ。同上

○今日一難事ヲ行ヒ。明日一難事ヲ行ヒ。久シケレハ則自然ニ堅固ナリ。呂氏童蒙訓

○宋范仲淹少フシテ大節アリ。其爲ス所アルハ。必其方ヲ盡クシテ曰ク。コレヲ爲スヿ我ヨリスル者ハ。當ニ是ノ如クスベシ。其成ルト否ラザルトハ。我ニ在ラザル者アリ。聖賢ト雖モ必トスルヿ

能ハズ。吾豈苟モセンヤ。

○凡事機ノ來ルハ。航海ニ風便ト潮候トヲ得タルガ如シ。此ノ如キ機會ニ逢ハバ。勇敢ナルベシ。剛毅ナルベシ。決斷スベシ。必疑惑怯懦怠惰等ニ由リテ空ク其時ヲ過ゴスベカラズ。人或ハ一瞬間ノ機會ヲ失ヒテ。畢生ノ時日ヲ損亡スルコアリ。少年寶

○思慮ハ深ク精シクセンベシ。淺ク粗クセンベカラズ。事ヲ爲セバ深ク思案ヲ好ミテ。輕々シク早ク決定センベカラズ。思案ハ必ズ急ノ故

ルヲよしとス。早ク決定セザレバ必ズ怠ヤ惰リアリ。大和俗訓

○我身の大事なるを。思慮決し難きとあり。又が怪やけに申ば事なる時を。皆思慮なる人に問ひ議す。其人の評論に從ふべし。我身の事い私欲なる故に。才なる人も心暗くなるを。善惡の理見えずなし。我思慮まる所十分によしと思へど。傍よりは見まゝ惡き事多し。家道訓

○訟をバ俗にくじと云ふ。くじとは人と理非を爭ふなり。凡初めに於て證人を多く結び。證文を詳

この取れき初をよく慎めば終に訟なし初疎のあるときは人よりそしる事を言ひ掛らるて後に悔あり。同上

○人ノ知識ハ失敗ヨリ學ビ得ルヿ勝利ヨリ學ブヨリ多シ人常ニ此事ハ是ニテ爲シ得ベシト云ヘル方法ヲ發明スルハ最初ニ是ニテハ爲シ得ベカラザル者ヲ看出スヨリシテ此ニ進ムナリ。立志編

○偶然ノ事ハ生平勉强シテ成就スル者ニ比スレバ十ノ中ニ一モアラズ是故ニ僥倖シテ其事ヲ善クセント欲スルハ危キ道ナリ勉强シテ心ヲ用ユルヿハ實ニ旅行スベキ平坦ノ通衢ナリ。同上

○人タトヒ德アリオアリ善行アリト雖トモ常ニ疎漏脫略ナレバ決シテ他人ニ信倚セラレズ且其爲ル所何事ニテモ一度ニ完備スルヿ能ハズ重ネテ又始ヨリ改メ爲サヾルヲ得ズ。同上

○凡職事ヲ爲スニ十分完備ノ功ハ精細ニ非ザレバ得ベカラズ一事ニテモ十分完美ニ做シ得タランニハ十事ヲ做シテ半上落下ナルニ勝ル

べし。同上

○若事ノ成就センコヲ望マバ。自ラ往テ之ヲ爲スベシ。モシ事ノ成就セシコヲ望マザレバ。他人ニ吟咐スベシ。西國ノ古諺

○初起ノ見ヲ慎ムベシ。必急遽ニ判決スルコ勿カレ。事ハ似テ真ニ非ザル者アリ。似ズシテ真ナル者アリ。思ハザルベカラザルナリ。德明倚

○事務ニ應ズル才能ハ。真正婦人ノ具フベキ者ニシテ。善ク治マレル家ノ安寧康福ノ原素ナリ。凡一家ヲ治ムルニハ。規法ナカルベカラズ。精密

ナラザルベカラズ。逐層累次セザルベカラズ。勉強セザルベカラズ。儉節ナラザルベカラズ。計謀ナカルベカラズ。識見ナカルベカラズ。志向ニ副フ才能ナカルベカラズ。以上ノ物皆事務ヲ爲ス原素ナリ。品行論

○男子婦人性既ニ二種ナレバ。事各專屬アルベシ。男子ノ事ニシテ婦人亦做シ得ベキ者アリト雖モ。此特別ノ事ニ止マルノミ。一般通用ノ事ニ非ズ。モシ婦人ヲシテ其居室ノ生涯ヲ止メ。外出シテ他事ノ職務ニ入リタランニハ。人間社會ニ

凶禍ヲ生スベシ。同上

第七　家倫　附師弟

○君君タリ。臣臣タリ。父父タリ。子子タリ。論語

○君令シ。臣共シ。父慈。子孝。兄愛。弟敬。夫和。妻柔。姑慈。婦聽ナルハ禮ナリ。晏子

○君子ハ家ヲ出デズシテ教ヲ國ニ成ス。孝ハ君ニ事フル所以ナリ。弟ハ長ニ事フル所以ナリ。慈ハ衆ヲ使フ所以ナリ。大學

○道ハ邇キニ在リテ而シテ諸ヲ遠キニ求メ。事ハ易キニ在リテ而シテ諸ヲ難キニ求ム。人々其親ヲ親トシ。其長ヲ長トシテ天下平カナリ。孟子

○家ハ邦國ノ桢干ナリ。家ニ在テ爲ル所ノモノ。外ニ發出シテ風俗ト爲リ。格言法語ト爲ル。故ニ一家ノ治法ハ。即邦國ノ治法ニシテ。其正邪純駁ニ致ナシ。特ニ大小ノ異ナルアルノミ。立志編○以上總論

○夫孝ハ善ク人ノ志ヲ繼ギ。善ク人ノ事ヲ述ブル者ナリ。中庸

○身體髮膚之ヲ父母ニ受ク。敢テ毀ヒ傷ラザルハ孝ノ始ナリ。身ヲ立テ道ヲ行ヒ。名ヲ後世ニ揚ゲ以テ父母ヲ顯ハスハ孝ノ終ナリ。孝經

○凡人ノ子タル。禮冬ハ温ニシテ夏ハ清フシ。

タニ定メテ晨ニ省ミル。禮記

○子婦ノ孝ナル者敬ナル者ハ。父母舅姑ノ命逆フヿ勿カレ怠ルヿ勿カレ。同上

○孝子ノ老ヲ養フヤ。其心ヲ樂マシメ。其志ニ違ハズ。其耳目ヲ樂マシメ。其寢處ヲ安ンジ。其飲食ヲ以テ之ヲ忠養ス。曾子

○父母之ヲ愛スレバ喜ンデ忘レズ。父母之ヲ惡マバ懼レテ怨ムヿナシ。父母過アレバ諫メテ逆ハズ。同上

○爾小子宜ク父ノ訓ヲ聽クベシ。母ノ儀ヲ棄ツ

ルヿ勿カレ。此ヲ以テ飾ト爲セバ。首ニ花冠ヲ戴クガ如シ。項ニ金索ヲ垂ルヽガ如シ。瑠璃門ノ箴言

○父母過アルトモ子ハ其意ニ逆フベカラズ。宜シク尊敬ノ意ヲ失フヿナク。徐ニ之ヲ諫ムベシ。屋爾爺

○或人問フ。父母タル者ノ職分ハ如何ン。答テ曰ク。兒子ノ身體ヲ健全ニ成長セシメ。天賜ノ良心良能ヲ發育セシメ。適當ナル生業ヲ選ビ與ヘ。造化ノ法則ヲ教ヘ。其法則ニ服從スルヿノ肝要ナルヲ知ラシメ。自服從ノ模範ヲ立テヽ。是ニ示ス

等ナリ。理學問答

○或人問フ。子タル者ノ職分ハ如何ン。答テ曰ク。兒子ハ幼年ノ間ハ。其父母ヲ以テ最上權アリテ最大恩アル人ト爲シテ之ヲ尊敬シ之ニ順從セザルベカラズ。凡兒子ノ幼弱ノ間ハ。父母ノ慈愛ニ賴ラザレバ其生命ヲ保續スルヿ能ハズ。父母既ニ老ユル時ハ。又其子ノ扶助ヲ要スルヿアリ。故ニ子タル者成長ノ後ハ。父母ヨリ受ケタル所ノ慈愛ト親切トニ利息ヲ加ヘテ。父母ニ報酬セザルベカラズ。同上

○父母ハ已ガ職分ヲ行フ爲ニ其子ノ身體心思ヲ制御スルノ權アリ。然レドモ子既ニ成長シテ自一身ヲ養ヒ自心智ヲ研キ自儕身ノ責任ヲ決斷スルニ至ル片ハ父母ハ其職分ト威權トヲ解ノベシ。此時ハ子ノ成人トナリタル時ニシテ國法ニテハ米國ノ國法二十一歳ニ滿ル時トス。然レドモ事實ニ於テハ或ハ之ヨリ早キ者アリ。遲キ者アリ。名物蘭ノ修身學

○然レドモ父母ヲ愛シ父母ヲ敬スルノ責任ハ生涯存スル者ニシテ年ヲ歴ルニ隨ヒ寧增スヿアル

ルモ減ズルヿナシ是幼少ノ時父母撫育ノ恩ヲ報ジ且任意剛愎ニシテ父母ヲ苦シメタル罪ヲ償フノ時ナリ。同上

○父母其職分ヲ欠ク時ハ子ハ不孝ヲ行フテ可ナリト思フベカラス縱令父母父母タラズト雖モ子ノ之ヲ愛敬スルノ職分ハ天ノ確定スル所ニシテ父母ノ行狀ニ由リテ變換スベキモノニアラズ。同上

○父母ニ孝ヲ盡スト云フヿハ。汝ガ身年長ジタリトモ。決シテ廢止スベキ者ニアラズ歳月ノ進

行スルニ隨ヒ。小兒ハ長ジテ父母トナリ父母ハ再小兒ト爲ル。幼年ノ時ニ汝ヲ抱キシ臂ハ今ハ反ツテ汝ガ壯健ナル力ノ助ヲ要シ。汝ノ爲ニ勞作運動シタル手足ハ。今ハ汝ノ扶助ニ賴ラザルヲ得ザルニ至レリ。此時ニ當リ。善ク汝ガ愛敬ノ誠ヲ盡クシ。以テ往年撫育ノ大恩ヲ報ズベシ若漫然ト經過シ一旦父母此世ヲ去ルキハ。其墳墓ニ向ヒテ永ク後悔ノ涙ヲ灑グトモ。竟ニ何ノ益カアラン。哈氏ノ修身學

○親の子を慈愛するにい。道藝を教へて子の才波德を成就せるを本とす。當坐の苦身をいたはりて。子の願のまゝに育てぬるを姑息の愛といふ。翁問卷

○孝行の條目數多かりといへども。畢竟い二箇條に約まる。第一にい父母の心を安穩せるやうにせるなり。第二ニを父母の身をよく敬ひ養ふなり。同上

○人其幼稚ノ時ハ。自踐行スベキノ方ヲ知ラズ。只其見聞スル所ニ習ヒ。父母ノ習慣ヲ得テ其常ト爲ス。故ニ父母ハ平生稚子ニ善ヲ爲スノ模範

ヲ示スベシ。勸善訓蒙

○父母ハ其子ヲ指令スルノ權ヲ有シ。且其子ノ爲ニ有益ニシテ道理ニ合ヒタルコヲ命ズル者ナリ。故ニ子タル者ハ孝順ヲ盡シテ其教誨ヲ守ルベシ。同上

○父母過アレハ子慎ンデ之ヲ隱諱スベシ。必其醜ヲ外ニ露ハスコ勿カレ。同上

○父母卑賤ニシテ我幸ニ高貴トナルコヲ得ルトモ。父母ノ恩ヲ忘ルヽコナク之ヲ尊敬スベシ。モシ顯榮ノ身ト爲リ父母ノ恩ヲ忘ルヽ片ハ。其

罪愈大ナリトス。同上

○人ハ其父母ヲ愛戴スベキノミナラズ。又其祖父母ヲモ愛敬スベシ。祖父母高年ニシテ衰病ニ罹ル片ハ。懇切ニ之ヲ看護スルコ。其父母ニ於ルガ如クスベシ。同上○以上親子ノ道

○匹配ノ際ハ生民ノ始萬福ノ源ナリ。婚姻ノ禮正フシテ。然シテ後品物遂ケテ天命全シ。漢ノ匡衡

○夫婦ハ人倫ノ大綱夭壽ノ萌ナリ。世俗嫁娶太早ク。未タ父母タルノ道ヲ知ラズシテ子アリ。是ヲ以テ教化明カナラズシテ民多ク夭ス。漢ノ王吉

○或人問フ。婚姻ヲ爲スニ就テノ天則ハ如何ン。答テ曰ク。誰人ニテモ其身體ハ十分ニ成長シ。筋肉ハ堅實ナルノ後ニシテ。又其身健全ナルニ非ザレバ。婚姻ヲ行フベカラズ。年少ノ時ニ婚姻スレバ。爲ニ其身ノ健康ヲ傷リ。又ハ短矮尪弱ナル子ヲ生ミ。其子ハ尋常ノ生計ト交際トヲ爲スヿ能ハザルヿアルベシ。然レモ又甚遲クシテ。其年齡人間一生ノ子午線ヲ過グルモ亦宜シカラザルナリ。理學問答

○或人問フ。人ノ夫タル者ノ職分ハ如何ン。答テ

曰ク。夫タル者ハ其身及其家族ヲ養フガ爲ニ。農工貿易又ハ其他ノ生業ヲ務メザルベカラズ。又一生中ノ數時間ヲ以テ。政府ノ命令ニ從ヒ。公役ヲ爲サザルベカラス。同上

○或人問フ。人ノ婦タル者ノ職分ハ如何ン。答テ曰ク一家ノ内事ニ注意シ。家中ノ費用ニ管係セル諸事ヲ整理シ。又男兒ニハ學問ノ初歩ヲ教ヘ。女兒ニハ學問ノ全部ヲ教ユベシ。同上

○夫婦相與ニ務ムベキノ道ハ。第一ハ親愛ニシテ第二ハ信實ナリ。又雙方ノ職分ヲ分チテ言フ

キハ。夫ノ職ハ管理スルニ在リテ。婦ノ職ハ從順ナルニ在リ。弗氏ノ脩身學

○一男ニシテ數婦ニ配スルヿハ。造物者ノ法則ニ反シ。人間ノ幸福ト社會ノ開明トヲ害スルノ甚キ者ナリ。同上

○一男ヲ以テ一女ニ配スルヿハ。上帝ノ法則ニシテ。一家ノ眞正ノ利益ハ。一夫一婦同居シテ生活ヲ爲スヨリ生ズ。一國ノ利益モ亦一家ノ利益ヨリ生スル者ナレバ。政府タル者ハ上帝ノ法則ニ從ヒ。嚴ニ多娶ノ風ヲ除キ去ルヿヲ務ムベキ

ナリ。希氏ノ脩身學

○上帝ノ法則ニ於テ。親族中ノ最近キ者ノ婚姻ヲ禁ズ。凡一家ノ系統ノ正系ハ。皆互ニ之ヲ禁ズベクシテ。又父母ノ兄弟姉妹ト。我身ノ兄弟姉妹トノ系統モ亦之ヲ禁ズベシ。同上

○夫婦ハ子孫ノ相續ク故ニシテ人倫ノ始ナリ。夫ハ外ヲ治め婦ハ内ヲ治む。夫ハ婦ニ禮儀正しく。婦モ夫ニ和順スベし。然るに馴親しテハ任せ。敬と和とを失ヘバ其道ヲ乖ク。婦人道ニ違ヘバ教ヘ正さべし。怒るべからず。怒ればハ和を失フ。

初學訓

○夫を敬ふといふは。たゞ頭をさげ手を垂れて我身を引さがるのみに非ず。第一の敬といふは。夫に恥辱を與へざるを在り。さもゝ只何とぞ一生涯夫に恥をかゝさじと心願を起し。歩々行住坐臥にこゝを忘る間しきまり。此心願にて。女の道い大うた不足なく齊ふものあり。前訓

○今の世を見るに。或い其妻に愛著して常に惡行あるをも知らず。或い其妻にさせる事なきに。多年の馴習を忘れてよしなく離別するもあり。

何をも古の法に違ひて。家の治まらざるといふべし。六諭衍義大意

○人の妻たるものは。嫉妬の心勃々起るべからず。夫もし不義過ちあらば。その色を和らげ聲を柔らにして諫むべし。諫め聽らずして怒らば先暫く止めて後に夫の心和らぎたる時復諫むべし。必氣色を暴くし聲をいらゝげて夫に逆ひ叛くことあらざる。女大學C以上夫婦ノ道

○兄弟い同胞の親しみ父母に次ぎたる天倫なり。三親の内父子夫婦よりも交り久しきい兄弟

あり。其親しき父しきを樂むべし。兄は弟に愛深く。弟は兄に敬篤くもべし兄は弟ゐしくもを似せ
て愛を薄くもべ。弟は兄惡しくを似せて不敬あるべ。うしろ。各我道を盡もべし兄は父に
次ぎて尊ぶべし。弟を父母の子ともび我子と同じく愛もべし。初學訓

○兄弟は同根より出タル數幹ノ如ク數幹より出タル數枝ノ如ク。又其氣ノ連ルヿ宛モ十指ノ
如クナレバ相和シ相愛セズンバアルヘカラズ。

○汝ガ兄弟ハ同シ母ノ胎内ヨリ出デ。同ジ母ノ乳ヲ飲ミ。又同ジ父ノ兩腕ノ内ニ抱カレシ者ナリ。然ルニ汝モシ兄弟ヲ親愛セザレバ。世上ニ何者ヲ以テ親愛スベキ者トスルヤ。同上

○兄弟ト姉妹トハ。男女ノ性ヲ異ニスルヨリシテ。其間ニ少シク職分ノ狀ヲ異ニスルヿアレ氏。其主意ニ至リテハ同一ナリ。則其一ハ兄弟姉妹ハ互ニ憐愛シ相親厚ナルベシ。其二ハ相互ノ名譽幸福ニ能ク意ヲ注グベシ。其三ハ若意見ノ相違觸スルヿアルトキハ裁判ヲ父母ノ威權ニ委托

スベシ。其四ハ。總テ禮義ヲ壞ルベキ行爲習慣ハ。務メテ之ヲ除キ去ルベシ。其五ハ。父母ノ家ヲ出テ別居スル後ト雖モ。兄弟姉妹ノ義務ヲ怠ルベカラズ。希氏ノ備身學

○兄ハ年長ジテ弟ニ優レルニ由リ。能ク弟ヲ教訓シテ之ヲ保護スベク苟且ニモ惡道ニ誘引スルヿ勿カレ。若弟ノ惡ヲ爲サントスル時ハ。兄ハ善行ノ規模ヲ示シ力メテ之ヲ制スベシ。弟ハ父母ノ在ラザル時ハ。殊ニ兄ニ信隨シテ倚賴スベシ。勸善訓蒙

○伯叔父ト從子ト互ニ行フベキ務ハ。父母ノ務ニ比スレバ輕シト雖モ。其基ク所ハ猶相等シトス。同上

○其他族人ハ皆其祖先ヲ同ウシ。共ニ一家ヲ成ス者ナリ。故ニ互ニ相親愛シ。互ニ相保護シ。其家名ヲ損ゼズ。是ヲ子孫ニ傳フルヲ以テ其務ト爲スベシ。同上

○老者ハ之ヲ尊重スベシ。凡老者ノ能ク其生業ヲ成就シ。多少ノ辛苦ニ堪ヘ。能ク族人及國家ニ對スルノ務ヲ行ヒ以テ高年ニ及ビ。其身體衰弱

レ。或ハ氣力耗耄スルニ至ラバ。少年子弟之ヲ敬愛レ且之ヲ慰安レテ。適意ニ其一生ヲ終ラシムベキヿヲ勉ムベシ。同上○以上兄弟老幼ノ道

○師ハ我ニ善教善規ヲ授ケ。又學術ヲ教ヘテ我資益ヲ爲レタル者ナレバ。父母ニ等シク之ヲ敬愛レ。之ニ順從ニテ其恩ヲ忘レザルベシ。同上

○師ハ謝金ヲ呈スルノミヲ以テ。既ニ其恩ヲ報イタリト思フベカラズ。凡師ノ弟子ヲ教導スル勞ハ。飲食衣服ノ類ノ彼此相換ヘ賣買スベキガ如キニ非ズ。蓋謝金ハ唯師ノ時日ヲ費シタルニ

報ユルノミニシテ。我畢生間ノ幸福トナルベキ學業ヲ教ヘ。我知識ヲ擴メタルノ大恩ハ。猶未報イザルナリ。同上○以上師弟ノ道

○僕婢ハ家族ノ一部トモ謂フベキ者ナリ。故ニ其主長ヲ尊敬シ。其命ニ順從シ。以テ之ヲ助ケ之ヲ護スベシ。又主長ハ之ニ報イ。僕婢ヲ役使スルヿ寛裕ニシテ恩惠ヲ施シ。其規矩トナリテ善ヲ教ヘ惡ヲ制シ。之ヲ指令スルニ非理ヲ以テスベカラズ。俸金ヲ與フルニ約ヲ違フベカラズ。同上

○主人ハ僕婢ニ對シ。已ノ權ヲ擅ニセザルニ注

意し。其庸弱貧困ナルヲ憐ミテ之ヲ恕し。若其身人ノ僕婢トナル片ハ。自其主人ニ遇セラルヽヲ欲スルガ如ク。亦其僕婢ヲ遇スベし。般氏ノ修身學

○僕婢ハ其主人ノ權利ヲ保全スルヿ猶己ガ權利ヲ保全スルガ如ク。主人ノ爲賣買勞動造築割烹陪侍等ヲ爲スニ。常ニ節約ヲ主トシテ冗費ヲ省キ。主人ノ資益ヲ思フヿ其誠心ニ出テ。信實ニ勤勞スベし。同上

○僕婢タル者ノ職分ハ二アり。一ハ從順ニシテ二ハ信實ナり。弗氏ノ修身學○以上主從ノ道

沈

○凡家長ト爲リテハ。必謹ンデ禮法ヲ守り。以テ羣子弟及家衆ヲ御し。之ニ分ツニ職ヲ以テし。之ニ授クルニ事ヲ以テシテ其成功ヲ責メ。財用ノ節ヲ制し。入ルヲ量リテ出スヿヲ爲し。家ノ有無ニ稱ヒテ以テ上下ノ衣食及吉凶ノ費ヲ給ス。皆品節アリテ均一ナラザルヿナク。冗費ヲ裁省し奢華ヲ禁止し。常ニ稍贏餘ヲ存し。以テ不虞ニ備フベし。司馬溫公居家雜儀

○家を興すも子孫あり。家を破るも子孫あり。子孫に道を教へずして子孫の繁昌を求むるハ足

なくしてと行くことを願ふにおとし。翁問答○以上家長ノ道

第八　交際

○忠恕ハ道ヲ違ルヿ遠カラズ。諸ヲ己ニ施シテ願ハザレバ。亦人ニ施スヿ勿カレ。中庸

○賢ヲ見テハ齊シカランヿヲ思ヒ。不賢ヲ見テハ内ニ自省ルナリ。論語

○躬自厚フシテ薄ク人ヲ責ムレバ。怨ニ遠ザカル。同上

○君子ハ言ヲ以テ人ヲ舉ゲズ。人ヲ以テ言ヲ廢セズ。同上

○衆コレヲ惡ムモ必察セヨ。衆コレヲ好ミスル

モ必察セヨ。同上

○或人曰ク。德ヲ以テ怨ニ報イバ何如ン。孔子曰ク。何ヲ以テ德ニ報イン。直ヲ以テ怨ニ報イ。德ヲ以テ德ニ報イヨ。同上

○下ヲ用テ上ヲ敬フヲ。之ヲ貴キヲ貴ブト謂ヒ。上ヲ用テ下ヲ敬フヲ。之ヲ賢ヲ貴ブト謂フ。孟子

○或ハ心ヲ勞シ。或ハ力ヲ勞ス。心ヲ勞スル者ハ人ヲ治メ。力ヲ勞スル者ハ人ニ治メラル。人ニ治メラルヽ者ハ人ヲ食ヒ。人ヲ治ムル者ハ人ニ食ハル。天下ノ通義ナリ。同上

○人ヲ愛シテ親マズンバ其仁ニ反レ。人ヲ治メテ治マラズンバ其智ニ反レ。人ヲ禮シテ答ヘズンバ其敬ニ反レ。同上

○古靈ノ陳襄仙居ノ令ト爲リ。其民ヲ教ヘテ曰ク。吾民タル者ハ父義ニ母慈ニ兄友ニ弟恭ニ子孝ニ。夫婦恩アリ男女別アリ。子弟學アリ鄉閭禮アリ。貧窮患難ハ親戚相救ヒ。婚姻死喪ハ隣保相助ケ。農業ヲ墮スコナク。盜賊ヲ爲スコナク。賭博ヲ學ブコナク。爭訟ヲ好ムコナク。惡ヲ以テ善ヲ陵グコナク。富ヲ以テ貧ヲ呑ムコナク。行ク者ハ

路ヲ讓リ。耕ス者ハ畔ヲ讓リ。斑白ノ者道路ニ負戴セズンバ。則禮義ノ俗タラン。

○人ノ害ヲ爲サズ。人ノ財貨ヲ奪ハズ。人ノ品物ヲ占領セズ。人ノ物ヲ毀損セズ。人ノ物ハ妄ニ之ヲ撫弄セズ。人ヲ誹謗セズ。人ノ善ヲ稱シ人ノ德ヲ敬スルニ。毫モ妬心ヲ懷カズ。總テ己ノ欲セザル所ヲ人ニ施サヾルハ。公義ヲ守ラントスル者ノ必務ムベキ所ナリ。勸善訓蒙

○惡事ヲ爲サンコヲ約スルハ不善ノ一ニシテ。若其約ノ如ク之ヲ實際ニ行フ片ハ。更ニ其不善

波

ヲ重ヌルノ理ナリ。故ニ人ハ正理ニ合ヒ。行ヒ得ベキ事ノミ之ヲ約シ。其約ハ必誠實ニ之ヲ守ルベシ。同上

○人ヨリ托セラレタル密事ハ。妄ニ之ヲ洩スベカラズ。若之ヲ洩ス片ハ。其人ニ對シ信義ヲ破リタルト云フベシ。同上

○人ヨリ恩ヲ受ケタル時ハ。必之ニ報イザルベカラズ。猶人ヨリ金錢ヲ借リタル時ハ。必之ヲ返還セザルベカラザルガ如シ。同上

○妬心ヲ以テ人ノ材能善德ヲ賤シメ。又ハ人ノ

意志ヲ知ラズシテ其所行ヲ誹ルベカラズ。是又公義ヲ守ル者ノ宜シク謹ムベキ所ナリ。同上

○他人ノ所有物ニ損害ヲ加フルコナキハ人ノ道ナリ。此理ヲ推ストキハ。凡他人ニ屬スル家屋田野樹木等ハ。一切傷損スルコナク。禾實ノ生ジタル土地ハ。妄ニ通行スルコナク。墻屏ノ如何ニ矮疎ナルモノト雖モ。其圍繞シタル地ニハ戒メテ入ルヿ勿カレ。同上

○世ニ交ハルニ言寡ク。事ヲトヽノヘ勉メ。謙ヘテ吾才ニ矜らず。人ヲ敬ひて侮らず。人ヲ誹らず。人情

を知テ人を怨ミ咎めず。世變を知テ時宜を應じ。信義を堅く守テ約を變せず。身を潔くして貪慾の汙なし。此の如くなるを過少くしていづくにか人の惡ミ誹るべき樣なし。大和俗訓

○世に接するには。和して流ざるを善しとす。和するを以て人に背らず。流ればすなわち道を失なう。是世に接するよき程の中道なり。同上

○人まことに無禮なるとき。我恥辱にあらざるとは咎むべからず。人の無禮を宥め恕して堪忍せば。我心和平にして樂を失はず。人に爭はしし

て無事なり。同上

○凡人の心の同じからざるハ其面の如し。世間の人毎に各心替まる故に。爲まるを我思ふ如くならざるを。人の心の有樣此の如しと思ひ。我心に協はざるとて人をむむべからず。同上

○人に對して物言ふに。我位と年との程を顧み。又對する人の位と年との品を知りて。其空に適ふを禮なり。もし未物なまる人に少しく人を敬ひ過ぐるを。節に當らざるとも大なる誤にあらず。我位よりて驕るハ。無禮にして大なる過ふ

ふ。同上

○惡ニ報ユルニ惡ヲ以テスルヿ勿カレ。凌辱ニ報ユルニ凌辱ヲ以テスルヿ勿カレ。只善ヲ以テ惡ニ報イ。善ヲ以テ惡ニ勝ツヿヲ求ムベシ。雜誡勸懲

○世間ノ人ハ盡恭敬スベシト雖モ。智アル者德アル者ト。不善ナル者驕傲ナル者ト。同樣ニ之ヲ恭敬スベキニ非ズ。併ナガラ縱ヒ不善ナル人ト雖モ。非禮ヲ以テ之ヲ取扱フベカラズ。天下ニハ一人モ非禮ヲ以テ取扱フベキノ人アルヿナシ。布氏ノ修身學

○儀容ノ雅馴言辭ノ懇篤ハ唯人ノ意旨ニ乖忤セザルノミナラズ能ク彼ヲシテ氣ヲ下シ心ヲ和ラゲ。且快安ノ意ヲ生ゼシムル者ナレバ。此二者ハ交際上ニ於テ貴重ナル德ト稱スベシ。故ニ人タル者ハ必此儀則ヲ履行シ。深ク夫辭ヲ以テ人ヲ誹毀シ。力ヲ以テ人ヲ損傷スルガ如キ暴行ヲ戒ムベシ。掛氏ノ脩身學

○交際上ノ禮式ハ風俗國土ノ殊ナルニ隨ヒテ各樣ノ異アリト雖モ。其社會ノ公論ニ於テ。是ヨク道德事理ニ適スル者ナリト許スノ間ハ。吾輩

謹ンデ之ヲ遵守スベシ。同上

○仁惠ノ道ハ甚廣シト雖モ。性命產業ヲ失ハントスル者。又ハ窮之ナル者ヲ救助シ。惡人ノ爲ニ襲擊劫掠ニ逢フ者ヲ防護シ。老衰重病ニテ自生計ヲ立ツル能ハザル者ヲ賑恤シ。不幸ニ逢フ者ヲ慰安スル等ハ。其目ノ最大ナル者ナリ。勸善訓蒙

○富貴ノ者ハ貧賤ノ者ヲ恤ミ恩ヲ施スベシ。財貨ヲ有セズト雖モ。身體ノ壯强健康ナル者ハ。危難ニ逢フ者ヲ救ヒ。重荷ヲ負フ者ヲ助クルヿヲ得ベシ。是又仁惠ノ一ナリ。同上

○人ニ恩ヲ施スハ常ニ正理ニ基クベシ。善惡ノ差別ナク濫ニ人ニ恩ヲ施スベカラズ。惡人ニ恩ヲ施ストキハ。却テ其惡ヲ助クルヿアリ。同上

○人ニ恩ヲ施スト雖モ。後ニ其報ヲ得ントスルノ念アル者ハ。善ヲ行フニアラズ。惟恩ヲ交換スルノミ故ニ之ヲ稱譽スルニ足ラズトス。同上

○凡都鄙ヲ論ゼズ。同ジ郷村ニ住居スル人ハ。先祖以來常ニ行通ヒ互ニ久シク馴習ヌレバ。其筋目尤忘ルヽヿナシ。いのちまで今の世の人を。一旦の怒又を僅の慾によるを。日頃の好を忘るゝ

にや。或ハ田宅の界を爭ひ。或ハ金銀の債をとゝのヘ。雙方怒を起し。遂ニハ公事訴訟ニモ及ビ。一郷の騒トモ有ルハ。尤歎カシキヿナリ。六諭衍義大意

○さて郷里相交ルの道をいはゞ。常ニ歡ビ吊ひをのべ。病煩ひを問ふを。定まりたるヿ。いひあらば。尤禮義を盡し。眞實の志を致すべし。水火盜賊不虞の難アラバ。互ニ合力シテ隨分救ひ援くべし。行迹の惡き人をバ幾度モ懇ニ諫むべし。賢德アル人をバ敬ひ。學問アル人をバ親ミ。才藝アル人をバ譽め顯すし。無能なる人をバ教ヘ誘

びさ。爭に及ぶ者をば取扱ひ。憂に沈む人をば問慰め。孤兒寡婦老病不具なる人をば傷み憐み。困窮無力の人をば賑ひし濟ふべし。同上

○凡正直無邪ナル人ヲ誘惑シテ惡道ニ陷レ。以テ風俗ヲ壞亂スル者ハ眞ノ邪惡ト稱スベシ。或ハ言論著述ヲ以テ道德ヲ嘲笑シ。又ハ淫靡ノ圖書ヲ出版シテ。人ノ邪念ヲ發動セシムルガ如キハ皆是ナリ。或ハ其才ヲ譽ムル者アレ氏。此ノ如キオハ其世ヲ害スルヿ反テオナキヨリ甚シ。故ニ年少者ハ男女ノ別ナク。殊ニ儆戒シテ此傷害ヲ防クベキヿナリ。物氏ノ修身學ノ際ノ道ヲ論ズ

○以上汎ク交

○益者三友損者三友アリ。直ヲ友トシ。諒ヲ友トシ。多聞ヲ友トスルハ益ナリ。便辟ヲ友トシ善柔ヲ友トシ。便佞ヲ友トスルハ損ナリ。論語

○子貢友ヲ問フ。孔子曰ク。忠告シテ善ク之ヲ道ク不可ナレハ止ム。自辱ムルヿ勿カレ。同上

○鐵ヲ以テ鐵ヲ治ムレバ交相磨礪ス。益友モ亦是ノ如シ。瑣羅門ノ箴言

○善人ト同ジク處レバ日ニ善訓ヲ聞キ。惡人ニ從ヒ遊ベバ日ニ邪情ヲ生ズ。蓬麻ノ間ニ生スレ

波

バ、扶ケズシテ自直シ。白沙緇ニ入レバ染メズシテ自黒シ。王充論衡

○人其朋友ニ益ヲ爲サントスルニハ、正直ノ道ヲ以テ之ヲ爲スベシ又朋友ノ助ヲ得ントスルニモ、道德ノ教ニ背キタルヿニ由リテ之ヲ假ルベカラズ。是レ人朋友ノ交ヲ厚フセントスルトモ道德ノ法則ニ違フテ之ヲ爲スベカラザルニ由ルナリ。勸善訓蒙

○真友ハ吾身ノ爲ニ一ノ寶庫ナリ。此寶庫ハ滿籯ノ金アリトモ得難キ所ニシテ、飢寒布褐ノト

ノ却テ得ル所ナリ。汝等之ヲ得ント欲セサルカ若得ンヿヲ欲セバ、恵愛信義ヲ以テ人ト交ハラズンバアルベカラズ。勸懲雜話

○友だちの交際に心友面友の差別、情義の親疎さはぐらいといへども、畢竟皆信の道を本とし互の志同じと交際親むを心友といふ。志い違ひぬまでも筋目ありて或い同郷隣家、或ハ同官同職などにて常に相交際て親きを面友といふ。一目知る人も面友の中あり。心友面友ともに情義の親疎同じうちに其ほどくの義理に隨ひて感

儀恭しく。挨拶柔和にして。偽なく。勿論約束あるとの少しも違變なきが。信の道の大體なり。翁問答以上

朋友ノ交ヲ論ス

○人ノ此世ニ生ルヽヤ。獨己レノ爲ノミニ非ズ。亦國ノ爲。家ノ爲。朋友ノ爲。衆庶ノ爲ニ生レタル者ニシテ。就中國ハ最愛スベキ者ナリ。故ニ止ムヿヲ得ザルトキハ。國ノ爲ニ其性命ヲ擲ツベシ。布朧ノ布拉ト多

○兵無ケレバ國人ヲ護シテ外寇ヲ防グヿ能ハズ。官吏無ケレバ國ヲ治メ法度ヲ行フヿ能ハズ

道路無ケレバ國中ノ往來ヲ便ナラシムルヿ能ハズ。溝渠無ケレバ舟楫ノ利ヲ通ズルヿ能ハズ。學校無ケレバ兒童ヲ教ユルヿ能ハズ。然ルニ若シ士民租稅ヲ政府ニ納メザレバ。何ヲ以テカ官ヨリシテ是等要用ノ諸件ヲ設クルヿヲ得ンヤ。是則租稅ヲ納ムルハ。各士民ノ務タル所以ナリ。勸善訓蒙

○人ハ其身位ノ尊卑ヲ問ハズ。己レノ國ヲ裨益スルヿヲ忘ルベカラズ。夫農夫商估工人ハ。國ノ物産ヲ增シテ國益ヲ爲シ。學士識者ハ衆庶ノ心智

ヲ啟キテ國益ヲ爲スヿ。猶兵士官吏ノ其職ヲ盡シテ國益ヲ爲スニ異ナルヿナシ。同上

○國民ノ政府ニ服從スルヿヲ表スルハ左ノ如シ。曰ク法律ニ從フヿ。曰ク官吏ノ權ヲ奉ズルヿ。曰ク官府ノ諸事諸物ヲ尊敬スルヿ。曰ク官府ノ規則及其一時ノ命令ヲ守ルヿ。以上ノ諸件ヲ能ク行フ者ハ。則平靜安全ニシテ。能ク其分ニ安ンジ。天法ヲ永遠ニ保守スルノ民ナリ。希氏學修身

○國民ハ總テ政府ヨリ法律ニ據リテ命ジタル勞役ニ服事スベキヿニテ。或ハ官事或ハ軍事共次

ニ國ノ爲ニ徵名サル、時ハ。決シテ之ヲ否ムベカラズ。同上

○邦國ハ特ニ人民各自一個ノモノ、合併セル總名ナレバ。所謂開化文明ト云フ者ハ他ナシ。其國ノ人民男女老少。各自ニ品行ヲ正クシ。職業ヲ務メ藝事ヲ修メ善クスル者合集シテ。開化文明トナルヿナリ。立志編

○人民ノ品行ノ性質ハ何如ナルヲ優等ト爲スベキヤ。曰ク心思高尚。曰ク眞實。曰ク忠直。曰ク有德。曰ク勇毅。人民ノ性質此ノ如クナレバ。其國爛

然トレテ光采アリ。他國ヨリ仰望レテ尊敬セラルベシ。磐石ノ重キガ如ク四方ヲ鎮靡スルノ威アルベシ。以上ニ言ヘル性質ノ外ニ要須ナル者ハ。曰ク敬慎。曰ク規則整齊。曰ク自能ク統治ス。曰ク心ヲ職分ニ盡ス。此等ノモノ人民ノ品行ヲ植ツルニ於テ亦少クベカラズ。若夫人民ノ或ハ專ラ歡樂ニ耽リ。或ハ偏ニ嗜欲ヲ事トシ。是ヲ無上ノ尊ト爲シ。別ニ氣象ノ更ニ高キヲ有セザル者ハ。其國ノ陋劣ナルコ曾テ野蠻ノ國ニダモ若カザルナリ。品行論

小學修身訓下終

明治十五年五月御届
同　年同月發兌

大阪府平民
翻刻人　中野啓藏
大阪府下東區
内本町二丁目一番地